

会議等の名称	令和3年度広島県公民館大会	
活 動 実 績		
事業内容	<p>1 テーマ 公民館の役割と多様化する活動</p> <p>2 趣旨 新型コロナウイルスの影響により、公民館及び公民館類似施設での活動も大きく変わらなくてはいけなくなりました。公民館の役割「集う・学ぶ・結ぶ」を果たすためには、これまでと同じ活動だけでは難しくなっており、新たな活動方法を模索する必要があります。公民館は地域の活動拠点であり、活動を停止する事は避けなくてはなりません。公民館が活動を続け、役割を果たしていくためにはどのような方法があるのかを考えます。</p> <p>2 主催 広島県公民館連合会 第70回広島県公民館大会実行委員会</p> <p>3 開催形式 紙上開催 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により参集しての開催の回避が余儀なくされ、本年度の県大会は大会誌の刊行という形で、日頃の活動の成果を示し、交流を図ることとなった。</p>	
連携団体	呉・賀茂管内公民館連絡協議会実行委員会	
事業成果	成果	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館等活性化モデル事業で実践した3つの公民館等の事例を、日頃の成果として示すことができた。 <p><実践事例報告> 「阿賀まち・ふるさと『新春吟詠大型カルタ大会』呉市阿賀まちづくりセンター 「さかえサイクリング探検隊」大竹市栄公民館 「オール重井で協働のまちづくり隊」尾道市重井公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県公連に加盟している県内の公民館等408館すべてに大会を配付し、その実践の紹介を行うことができた。 ・コーディネーターにテーマに沿った講和と、実践事例報告に対するコメントを書いていただき、「公民館の役割と多様化する活動」についてのヒントを得ることができた。
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大会誌の刊行という一方的な事例提供等になったため、大会誌を読んだ感想等を把握することができなかった。